

企画調整部（文化スポーツ局）

1 所管施設

(1) 公募により候補団体を選定した施設

No.	施設名	ページ

(2) 公募によらず候補団体を選定した施設

No.	施設名	ページ
1	東日本大震災・原子力災害伝承館	1

2 選定検討会

(1) 名称

文化スポーツ局指定管理者選定検討会

(2) 委員

区分	氏名	職名
会長	難波 謙二	福島大学共生システム理工学類教授
副会長	帖佐 文夫	公認会計士
委員	渡辺 光則	一般財団法人とうほう地域総合研究所常務理事
委員	橘 清司	福島県企画調整部政策監
委員	上榎 治男	福島県教育庁参事

施設名	東日本大震災・原子力災害伝承館																											
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）																											
候補団体	団体名：公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 代表者職氏名：理事長 斎藤 保 所在地：福島市中町1番19号																											
公募によらず選定する理由	当該施設は、福島イノベーション・コースト構想（以下「構想」）の情報発信拠点に位置付けられており、単なる施設の維持管理にとどまらず、震災関連資料の収集・保存や複合災害に関する調査・研究、それらを活かした展示、複合災害の経験・教訓を伝えるための研修といった高度な専門性を有する事業のほか、当該施設を起点とする地域交流の促進など、構想に基づく施策や事業と一体となった実施・展開が必要であることから、福島復興再生特別措置法第81条第1項に規定する重点推進計画において構想の推進主体に位置付けられている当該機構を候補団体とする。																											
選定理由	選定基準の各項目（平等な利用の確保、効用の最大限の発揮及び経費の節減、安定した管理能力、団体の経営理念・事業方針等）が高く評価されたため、指定管理者候補団体として適当であると判断された。																											
選定経過	<p>1 募集</p> <p>(1) 要項配布 令和元年10月17日から11月18日まで (2) 申請受付 令和元年11月11日から11月18日まで</p> <p>2 審査</p> <p>(1) 実施日 令和元年11月28日 (2) 実施方法 書類及び面接による審査 (3) 審査結果 各委員による評点の合計は下記のとおりであり、基準点を上回ったことから、当該団体を指定管理者候補団体として選定した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>基準 団体</th> <th>平等 利用</th> <th>法令 遵守</th> <th>効用・ 経費節減</th> <th>管理 能力</th> <th>情報 保護</th> <th>経営理念 事業方針</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準点</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>110</td> <td>85</td> <td>15</td> <td>65</td> <td>5</td> <td>315</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>22.5</td> <td>17</td> <td>131</td> <td>103</td> <td>18.5</td> <td>86.5</td> <td>6.5</td> <td>385</td> </tr> </tbody> </table>	基準 団体	平等 利用	法令 遵守	効用・ 経費節減	管理 能力	情報 保護	経営理念 事業方針	その他	合計	基準点	20	15	110	85	15	65	5	315	A	22.5	17	131	103	18.5	86.5	6.5	385
基準 団体	平等 利用	法令 遵守	効用・ 経費節減	管理 能力	情報 保護	経営理念 事業方針	その他	合計																				
基準点	20	15	110	85	15	65	5	315																				
A	22.5	17	131	103	18.5	86.5	6.5	385																				
所 管	企画調整部 文化スポーツ局 生涯学習課																											